

未来開拓委員会事業計画

委員長 小谷 茂
副委員長 片山 良博
副委員長 鈴木 俊晃
運営幹事 宮崎 大
会計幹事 稲垣 裕一

【基本方針】

市政は市民の声に耳を傾けながら住みよいまちづくりを進めています。しかし我々市民は行政主導のまちづくりに対し、行政サービスを受けさえすればよいという姿勢でいます。その傾向は若年層に多く見られ、上越の未来を担う主権者としての責務を放棄しています。明るい未来の上越を構築するには市民の無関心からの脱却が肝要です。今こそ市民の「地域を想う」気持ちを育み、市の主権者たる責務への自覚を促し高めることが必要です。

当委員会では、まちづくりへの参画の必要性を市民に啓蒙する運動を展開し、市民が自発的に市政に目を向ける環境を構築します。まず市政への正しい認識を深めるために公開委員会等を行い、市民と共に政治を正しく理解し、市政へ参画する意義を学ぶ場とします。次に広く市民に向けて、市民自らが政治や行政へ積極的に参画することの重要性を発信する6月例会を開催し、最も身近な市政への関心を向上させ、まちの未来を考え率先して行動する意識を醸成します。また創立50周年を翌年に控えた本年、他団体や市民との有機的な連携を構築し、特に若年層が地域の抱える諸問題に対して向き合い自発的に声を発する場を委員会共同事業として開催し、地域の将来を創造するには人任せにせず、自らの意志で切り拓いていくという強い精神を育みます。さらに我々市民の代表者を決める機会が多い本年を好機とし、その代表者となるべく立ち上がる志ある立候補予定者の政策や主張を正確に発信する場を提供し、同時に日本J Cの「e-みらせん」等を活用して広く有権者に向けて発信し、市民が代表者を決めることへの責任と自覚を持つ機会を創出します。

次世代を担う若者が選挙等の政治に参画する機会の重要性を理解し、市の主権者たる責務を自覚することで、広く市民が政治に率先して参画する先進的な自治が構築されます。市民自らがまちの将来を考え行動することで、上越市の未来が切り拓かれると確信します。

【委員会職務分掌(事業内容)】

1. 公開委員会の実施
2. 6月担当例会の実施及び報告（政治に関心を持つ機会の創出）
3. 委員会共同事業（暮らし）の実施及び報告
（市政に対して勉強、意見交換する場を提供）

4. 選挙開催時における公開討論会の開催
5. 上信越トライネット協議会への参画
6. 会員拡大戦略会議への対応